

美しい環境への架け橋

This is the real WET and DRY

乾湿両用クリーナー「タイフーン」

特許取得 意匠登録

JX 維新シリーズ第2弾



特許取得！

粉塵と液体の使い分けを完全に克服。

これぞ、真実の Wet and Dry！

工業用掃除機のブランドを目指す

三立機器株式会社
www.sanritsukiki.co.jp

維新シリーズ第2弾 工業用掃除機道を究めた 「タイフーン」クリーナーの開発に成功!

フィルターが無い!
工業用サイクロン掃除機は業界初!
特殊サイクロン構造(直列3段+並列2段)を実現!

フィルターから完全に解放された、
その快適な性能をぜひ体感してください。

— 特許取得 —

【固定観念の打破 ①】
フィルターをなくしてしまえ、取っ払え!...S3P2T機構の開発

■「タイフーン」の構造

直列3段+並列2段の特殊サイクロンをS3P2T機構(タイフーン構造)と名付けました。

*サイクロンとは：液体を高速回転させ、その遠心力と重力を利用して流体中の微粒子を分離する装置。

タイフーン構造下部のカットモデル



S3P2T構造の直列3段特殊サイクロン内部で流体が高速回転する様子を撮影しました。(高速回転の様子)

タイフーン構造全体のカットモデル



S3P2T構造全体の様子です。流体が高速回転し下部へ(たすきがけの様に)見えます)降下していく様子を撮影しました。(たすきがけの様に)見える)

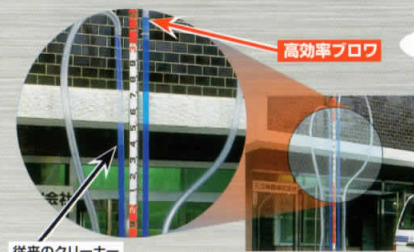
■「タイフーン」の魅力と効果 (S3P2T機構は特許を取得)

フィルターを必要としなくなったことで色々な効果が生まれました。

- 乾式用のフィルターはありません。だから湿ったもの、濡れたもの(油混じりの切削屑)、液体の吸引には最適です。
- 一般ごみの吸引も99%に迫る集塵効率を誇る特許サイクロンシステムが活躍します。

お願い! 大量な粉塵の吸引にはサイクロンだけでは対応できません。大量な粉塵や微粉塵の吸引には、サイクロンとプラスチックフィルターの

真空度30kPaを超える高効率プロフは標準仕様



高効率プロフ

吸引力は圧倒的!!

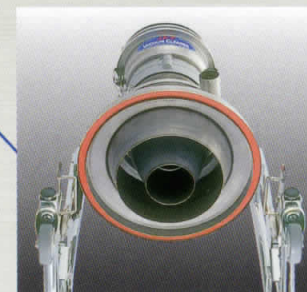
従来のクリーナー

※タイフーン1型は1モーター使用。タイフーン2型は2モーター使用。

三立のタイフーン	← 吸引力を比較すると →	従来のクリーナー
マイナス 30kPa 以上	真空度 (最大)	マイナス 20kPa 程度
3m 以上の揚程	水を吸い上げると	2m 前後の揚程
2.9m ³ /min 以上	吸引空気量 (最大)	2.5m ³ /min 程度
400W 以上	吸込仕事率	280W 前後
重いものなど吸引物の対応範囲が拡大。吸引ホースを長くでき、目詰まりに強くなった。	吸引力の効果	現 状



モーター部を外して上から見ると!
(直列第2段サイクロン)



タンクを外して底部より見ると!

(正面)

ハイブリッドな組み合わせた「乾湿両用自由自在」の「プラスフィルター」や微粉塵の吸引に圧倒的強みを発揮するプラスチックフィルターの「The・乾式シリーズ」を御使用ください。

- 工場の床掃除から雨水、油混じりの金属切粉等まで、何も本体のシステムを変えないで、そのまま作業できます。
- これぞまさしく乾湿両用機、これまでの乾湿両用機の弱点だった、乾式使用/湿式使用の使い分け（乾湿の選択使用）を克服しました。
- メンテンスの簡素化実現。面倒だった乾式フィルターの着脱や清掃、交換もありません。
- フィルターがないので、最後まで吸引力の変らない安定した吸引力が持続します。
- 本体は簡単に分解でき、モーター部以外は全て洗浄可能です。



並列2段の特殊サイクロン

■回収物の廃棄は簡単なほどいい。タンクだけが取り外しできる評判のLUS機構。



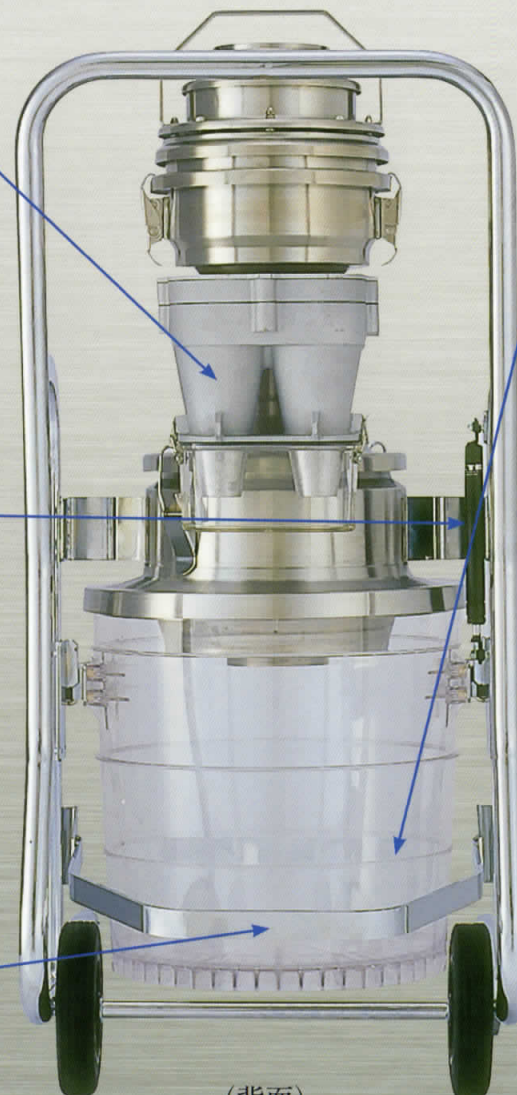
タイフーン1 (JX-7010型) 透明タンクを外したところ

オイルダンパーでゆっくり透明タンクが下降する安全設計。



タンク昇降レバー
レバー⇨上 タンクを外す
レバー⇩下 タンクを装着

三立のタイフーン	従来のクリーナー
タンクだけのワンタッチ着脱式で簡単廃棄	モーター部、フィルターを外してタンクの中身を廃棄。面倒で手間
LUS機構は、ゆっくりタンクが下降する安全設計	タンクにキャスターや手押しハンドルが付いていて、作業服に引っかかって面倒な廃棄



(背面)

**【固定観念の打破 ②】
見ると汚いをあえて見せて解決!タンクは透明だ!…PTGCタンクの開発**

タンクの中身が見えなければゴミを隠すことになる。
見える見えないは大きな違い。汚いをあえて見せて解決!

■快挙! 見える化の透明タンクは業界初!
工場管理で見える化は基本! 透明タンクで大きな貢献。

マイナス 40kPa の強度でこの大きさは他社に先駆け。
FDA 準拠で食品関係 耐薬品性も十分。
タンク内面はフラットです。手洗浄するときも安全です。

見える化の効果

ゴミを放置できない (腐敗 雑菌発生を防ぐ)
ムダが見える (ムダの減量はコストダウンへ貢献)
見えるから迅速なゴミ処理 (職場環境改善→品質向上へ大きな貢献)
HACCP 対策、ISO9000 14000 への貢献。

中身が見えない現実

ゴミの放置、クリーナーのゴミ箱化。クリーナーは放置され使えない。ゴミは腐敗と悪臭を放つ。
ムダのチェックもできず職場環境悪化、コストアップ、品質低下、事故発生。



PTGC透明タンク30L
タイフーン1用

PTGC透明タンク50L
タイフーン2用

■新機構S3P2T(特殊サイクロン)は、「タイフーン」を乾湿両用クリーナーにした!

フィルターがない事で、乾、湿の同時吸引を可能にした!
水を吸引しそのまま粉を吸引→粉を吸引しそのまま水を吸引。

三立のタイフーン	従来のクリーナー?
乾式フィルターがないので、粉と同時に水も吸引 水と同時に粉も吸引。 乾湿の区別が不要となった。	切換吸引。水吸引(湿式)は乾式フィルターを取り外す。フィルターを着けて液体は吸引できない。
乾式フィルターがないので、湿った物、油混じり金属切屑等フィルターの着脱に迷う吸引物も吸引ができる。 液体、汚泥の吸引に大きな効果を発揮!	一部に同時吸引が可能というが、乾湿の使い分けを指示しており、同時吸引するとフィルターが濡れて目詰まり発生、使用不可となる。

本当の乾湿両用とは、乾湿切替ではなく、乾湿同時に吸引できる事だ。



乾式

湿式

特殊サイクロン S3P2T 機構が乾湿両用同時吸引を可能にした!

同時吸引とは?

粉を吸引そのまま即水を吸引。水を吸引そのまま即粉を吸引。
粉・水・水・粉=乾・湿・湿・乾を連続的に吸引することです。

緞帳は上がった! いよいよ檜舞台の柿落とし! 迫り上がりから正面切って堂々登場ヨッ! 三立屋!!

工業用バキュームクリーナーのフラグシップは三立機器です。

■維新シリーズ第2弾、タイフーンクリーナー



タイフーン1 (JX-7010型)



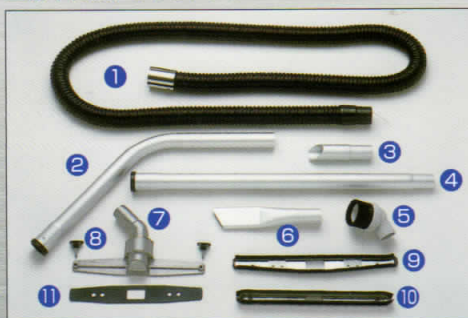
タイフーン2 (JX-7210型)

■仕様

商品名	タイフーン1	タイフーン2
型式	JX-7010	JX-7210
モーター出力 (KW)	1.1	2.2
電圧 (V)	単相 100・200	単相 200
最大風量 (m³/min)	3.0	5.0
最大吸入圧 (kPa)	31.4 (3200mmHg)	31.4 (3200mmHg)
吸入仕事率 (W)	422	—
タンク容量 (ℓ)	30	50
重量 (kg)	28	36
寸法 (mm)	W450×D515×H980	W490×D560×H980
騒音値 (dB)	78	80

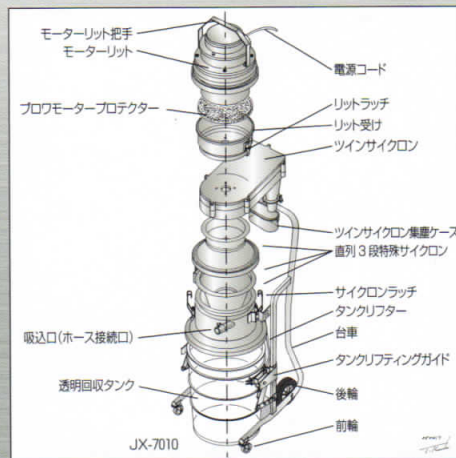
※引火性、揮発性、爆発、高温度等の危険物は吸引できません。ご相談ください。
※仕様及び記載内容は予告なしに変更することがあります。あらかじめご了承ください。

■標準付属アタッチメント



- ①ホース (φ38×2.5m) 金具付
- ②V6ハンドル
- ③インテークノズル
- ④V7ハンドル
- ⑤丸ブラシ
- ⑥スキメグチ
- ⑦マスターノズル
- ⑧ノブホルト
- ⑨ブラシツール
- ⑩スキーツール
- ⑪ラバーバンパー

■構造図



■使用用途

- 油混じりの金属切粉回収 (アルミ切粉、鋳物切粉等)
- 建築現場のゴミ清掃と溜まり水の同時吸引
- 食品工場の床掃除と洗浄水の同時吸引
- 工場床面の掃除と油や雨水の同時吸引
- 乾いたゴミも濡れたゴミ、液体も同時に吸引したいお客様に
- コンクリート粉塵とノロの吸引
- 浄化槽、汚泥槽の汚泥吸引

■オプション

- アタッチメント収納袋L



標準付属品のアタッチメントが全て収納できます。
メッシュ網製で中身が見えます。



アタッチメント収納袋装着例
手押しハンドルに吊しても、手下げで持ち運べます。

ぜひデモンストレーションを御用命ください。「百聞は一見にしかず」です。

バキュームでこんな事出来ないか？
今までクリーナーで悩まれたお客様！
是非ご一報ください。考えて、検討して提案します。
セントラルバキュームシステム、集塵装置など多彩な商品群を用意しています。



「トランスファー」



「The・乾式」

販売店



工業用掃除機のブランドを目指す
三立機器株式会社

- | | | | |
|---------|--|-----------------------|------------------|
| 本社・東京支店 | 〒114-0021 東京都北区岸町1-6-19 | Tel. 03-3906-0040 (代) | Fax 03-3906-0049 |
| 大阪支店 | 〒532-0003 大阪市淀川区宮原5-1-3 (新大阪生島ビル) | Tel. 06-6396-1661 (代) | Fax 06-6396-5411 |
| 名古屋支店 | 〒467-0067 名古屋市瑞穂区石田町1-13-3 (カンテ・インダ1F) | Tel. 052-851-4530 (代) | Fax 052-851-7606 |
| 福岡営業所 | 〒812-0014 福岡市博多区比恵町11-7 (ニューいわきビル) | Tel. 092-473-0250 (代) | Fax 092-473-1127 |
| 広島営業所 | 〒730-0842 広島市中区舟入中町7-7 (新光ビル) | Tel. 082-292-4139 (代) | Fax 082-292-1463 |
| 北日本営業所 | 〒984-0042 仙台市若林区大和町5-22-7 | Tel. 022-236-6668 (代) | Fax 022-782-0604 |